

会議録

会議の名称	平成27年度第1回清須市健康づくり推進協議会
開催日時	平成27年7月16日(木)午後1時30分~午後3時
開催場所	清須市役所清洲庁舎 202会議室
議題	1. あいさつ 2. 委員紹介 3. 保健事業について 4. 健康日本21清須計画(第2次)推進について 5. その他
会議資料	会議次第 資料1 保健事業 資料2 健康日本21清須計画(第2次)の基本理念 参考資料 こころの健康を守るために こころの不調は早めに対処を 健康づくりアンケート COPDに関する質問票 きよす健康マイレージ 健康づくりをみんなで考える会 添付資料 平成27年度清須市母子保健事業日程表 平成27年度清須市成人保健事業日程表 がん検診検査内容ガイド ~検診受けてしあわせファミリー~ 清須市国保特定健診 介護予防事業年間日程表 市民健康講座「認知症を予防する」 認知症安心ガイド―認知症ケアパス―
公開・非公開の別 (非公開の場合はその理由)	公開
傍聴人の数 (公開した場合)	0人
出席委員	加藤委員、鬼頭委員、辻委員、小川委員、山内委員、近藤委員、佐橋委員、伊藤委員、奥山委員、波多野委員、川原崎委員、大池委員、小田課長(清須保健所長代理)
欠席委員	後藤委員、村上委員
事務局	濱島健康福祉部長 [健康推進課] 田中課長、武居主幹、古川課長補佐、幸村係長、舟橋係長、坂下係長、上田栄養士
会議の経過	<p>《要旨》</p> <p>1. あいさつ</p> <p>濱島部長：本日はお忙しい中、協議会にご出席いただきありがとうございます。</p> <p>昨年度は、6回の協議を重ね、第2次健康日本21清須計画を策定いたしました。そして今年度から、この第2次計画の実施となります。健康日本21清須計画の推進のため、各界でご活躍の皆様のご意見を頂戴したいと思います。よろしくお願いいいたします。</p> <p>加藤会長：本日はお忙しい中、ご出席いただきありがとうございます。</p> <p>健康日本21清須計画(第2次)は平成27年度から平成35年度までの</p>

9か年計画です。今年度から、是非すすめていただきたいと思います。

2. 委員紹介

事務局より委員名簿により紹介。

新規委員として、商工会代表は役員改選により、佐橋委員が着任。

3. 議題：事務局より資料及び参考資料に基づき説明。

(1) 保健事業について（資料1）

(2) 健康日本21清須計画（第2次）推進について（資料2）

(3) その他

加藤会長：ただいま、事務局より説明がありましたが、何かご意見・ご質問等はございますか。

佐橋委員：睡眠時間についてお伺いします。睡眠時間というのは、個人差があると思いますが、「適切な」という表現は、漠然としています。年齢別に適切な時間数を表現した方が、わかりやすいのではないかでしょうか。また、たばこ対策についてですが、禁煙については医師から勧められると、実行に移しやすいのではないかでしょうか。

事務局：睡眠時間を当市と愛知県とを比較すると、当市の場合は睡眠時間6時間未満の方が非常に多くみられました。睡眠による休養については、質と量が一致するとは限りません。睡眠時間だけでなく、参考資料の健康づくりアンケートにありますように、睡眠によって疲れがとれているかどうかについて調査し、併せて睡眠の重要性について啓発してまいります。

加藤会長：たばこは、心・血管系疾患やがんの罹患率に影響があります。最近では、統合失調症にも関係があるといわれています。たばこは嗜好品のため、やめることは難しいですが、薬や禁煙外来の利用で禁煙することも可能です。

小川委員：特定健診の目標値および受診率、達成度はどうでしょうか。また、後期高齢者健診については、国からのペナルティはありませんが、受診率はどうでしょうか。がん検診については、後期高齢者も受けることができるのでしょうか。

事務局：特定健診受診率については、国から国民健康保険に課せられている目標値があります。現在、特定健康診査等実施計画第2期にあたりますが、平成26年度特定健診受診率の目標値は48%、現在の実施率は48.8%です。こちらは推計値になりますので、確定するのは2年後になります。後期高齢者健診につきましては、国から目標値は示されておりません。介護予防も含め、かかりつけ医で健診を受けることができるよう啓発しています。

また、がん検診については市が実施主体ですので、年齢要件を満たす市民を対象に行ってています。後期高齢者の方も受けさせていただけます。

鬼頭委員：先程のたばこについてですが、副流煙について歯科の面からも考えていく必要があります。親が喫煙者の場合、子どもの歯肉はメラニン色素の関係で黒くなります。喫煙者の周りにいる人の健康への弊害を啓発していくことが大切です。

佐橋委員：前立腺がん検診などの精度管理についてお尋ねします。要精密検査となつた方が、医療機関を受診されたかどうかの把握は行ってみえますか。

加藤会長：医療機関は、市から精密検査の依頼があった場合は、その結果を市へ報告するという仕組みができています。

事務局：がん検診の精密検査の結果の把握については、国の指針に基づいて、精密検査後のフォローを行っています。大腸がん検診の精密検査の場合、身体的な負担が大きいため、精密検査を受けたがらない方もいらっしゃいますが、がんの早期発見のために早期受診を勧奨しています。

山内委員：定年を迎えたたら、信頼のできる、かかりつけ医をもつことが大切です。かかりつけ医は、夜間でも対応してくれますし、検診結果について相談し、総合的にみてもらうことで、体調管理に役立てることもできます。

大池委員：たばこの有害性を知っている人は多いですが、禁煙することは、至難の業なので、喫煙者対策は難しいです。未成年者や妊産婦らをターゲットに受動

喫煙対策に重点をおいた方がよいと思います。

計画は9か年です。重点ポイントは、3か年毎のスパンで、できることを経年的に進めていった方がよいのではないでしょうか。

川原崎委員：ストレスと上手につきあおうとありますが、ストレスはどのようにたまりますか。また上手にというのはどのようなことですか。

事務局：ストレスとは、外からの刺激をいいますが、全てがマイナスではなく、プラスとなって、エネルギー源になることもあります。問題となるのは逃げ出しだくなるような過度のストレスであり、睡眠とも関係してきます。ストレスの発散方法は人によって様々な方法がありますが、周囲の人が気づき、声をかけることも大切です。

小川委員：健康日本21清須計画（第1次）の認知度は約10%でした。今回の健康日本21清須計画（第2次）については、きよすマイレージ事業など、毎月、市広報でPRしているのを見ます。健康課題や健康づくりの方法等の投げかけをし、市民が自分で考え行動するきっかけづくりとなっています。市民の方に关心をもっていただけいるような行政からの発信を今後もお願いしたいです。

小田委員：マイレージ事業は静岡県から始まった事業で、健康づくりに良い効果をもたらしています。愛知県も国の後押しを得ながら事業をすすめ、県民の方々が自ら率先して健康づくりに取組むことを期待しています。

加藤会長：皆様、長時間にわたる協議を、ありがとうございました。

事務局：大変貴重なご意見をありがとうございました。

それでは、本日の議事はすべて終了しました。

次回は、来年2月頃を予定しております。今後ともよろしくお願ひいたします。

【閉会】

会議の経過を記載して、その内容に相違ないことを証するためにここに署名します。

署名委員

小川 穎一 

波多野 真純 

会議の結果	会議の経過に示した通り
問合せ先	健康福祉部健康推進課 052-400-2911 (代表)